

第3回東京都聖火リレー実行委員会

<概要>

2018.12.17

1. 聖火リレー巡回順案について

＜出発地選定の考え方（第2回東京都聖火リレー実行委員会で提示）＞

- 組織委員会が示す聖火リレーコンセプト「希望の道を、つなごう。」を体現できる場所
- 日本国内を巡回した聖火が、開催都市・東京都に運ばれたことを世界に発信するのに相応しい場所
- 出来るだけ多くの人々が見に行くことができ、安全かつ確実に実施できる場所
（車列の待機場所の確保も必要）

→ 上記の考え方を基に議論

<島しょ地域の巡回方法>

【空の移動】

• 小型機

調布～大島・新島・神津島・三宅島

• ジェット機

羽田～八丈島

• ヘリコプター

大島～利島、大島～三宅島～御蔵島
～八丈島～青ヶ島間で運航



【海の移動】

• 高速ジェット船

竹芝～大島・利島・新島・式根島・神津島航路

• 大型客船

竹芝～大島・利島・新島・式根島・神津島航路

竹芝～三宅島・御蔵島・八丈島航路

八丈島～青ヶ島航路、父島～母島航路

竹芝～父島航路

• 漁船



出典：公益財団法人東京都島しょ振興公社公式HP

→ 上記の状況を基に議論

<区市町村の巡回順案について>

- **15日間で62区市町村をまわること**
- **セレブレーション会場を地域にバランスよく配置すること**

を前提にして、区市町村巡回順案のイメージについて

- 概ね、**時計回り又は反時計回り**となるルート
- 原則、**隣接する区市町村にリレー**することとし、**できるだけ「一筆書き」**になるようなルート

→ 上記について議論

2. 今後のスケジュールについて

2019年

引き続き、実行委員会を開催し、以下の内容を議論していく

- **聖火リレールート詳細案・セレブレーションの具体的内容の検討**
- **ランナー選出計画案の策定及び公募・選考の実施 など**

2020年

- **聖火リレーの実施**